

## 千葉市医師会医療連携特別委員会 結果概要

- 1 開催日時：[第1回] 平成30年11月22日（木）午後7時～午後8時15分  
[第2回] 平成31年 2月28日（木）午後7時～午後8時20分

2 会 場：千葉市医師会 第1会議室

3 出席者：別添出席者名簿のとおり

- 4 主な議事：（1）病床機能報告に係る定量的基準の導入に向けた検討について  
（2）病院間の連携に関するアンケート調査結果について

## 5 協議結果

## （1）病床機能報告に係る定量的基準の導入に向けた検討について

- ・埼玉県及び奈良県の先行事例を基に検討を行った結果、病床機能報告の数値よりも実態に即しているとの意見が多く挙げられた。
- ・両県の方式を比較すると、埼玉県方式の方が、奈良県方式よりも精緻化されているように見えるとの意見がある一方で、埼玉県方式の問題点として、外科系の評価項目が圧倒的に多く、内科系が少ない等の意見があった。
- ・しかし、定量的な評価の必要性は各病院が共通認識として持ち合わせていることから、埼玉県方式をベースとして、評価項目の追加等データを補強し、検討を重ねながら、実態把握をしていくのがよいのではないかと方向性が示された。
- ・また、病床機能報告の結果、不足とされている医療機能の病床について、転院の問題等数字以外の観点から実態把握調査を行い、それを踏まえた上で、千葉圏域において必要となる病床数を検討していくことが重要であるとの意見があったことから、同委員会の委員の医療機関を対象に、「病院間の連携に関するアンケート調査」を実施することとなった。

## （2）病院間の連携に関するアンケート調査結果について

- ・病院間の連携を妨げている第一の要因は「医学的管理」との結果が示され、疾病ごとに連携の実態を見える化していく必要があるとの意見があった。
- ・脳卒中については、連携パスがあるので比較的スムーズに転院等が行えるが、合併症がある場合は非常に困難であり、受入可能な状態になるまで在院させることとなるため、在院期間が延びてしまう事案が多々あるとの意見もあった。

(別紙) 千葉市医師会医療連携特別委員会 出席者名簿

[第1回]

団体等名称	職名	氏名
一般社団法人千葉市医師会	医療連携特別委員会委員長	古川 斎
千葉大学医学部附属病院	病院長	山本 修一
千葉市立海浜病院	病院長	寺井 勝
千葉市立青葉病院	病院長	山本 恭平
独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病院	病院長	室谷 典義
千葉県救急医療センター	病院長	石橋 巖
千葉県こども病院	病院長	星岡 明
医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	病院長	景山 雄介
医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	病院長	福田 和正
医療法人社団有相会 最成病院	病院長	鈴木 孝雄
医療法人社団創進会 みつわ台総合病院	病院長	中田 泰彦

団体等名称	職名	氏名
一般社団法人千葉市医師会	会長	斎藤 博明
	副会長	大濱 洋一
	理事	中村 真人

[第2回]

団体等名称	職名	氏名
一般社団法人千葉市医師会	医療連携特別委員会委員長	古川 斎
千葉大学医学部附属病院	病院長	山本 修一
千葉市立海浜病院	病院長	寺井 勝
千葉市立青葉病院	病院長	山本 恭平
独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	病院長	杉浦 信之
独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病院	病院長	室谷 典義
千葉県救急医療センター	病院長	石橋 巖
千葉県こども病院	病院長	星岡 明
医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	病院長	景山 雄介
医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	病院長	福田 和正
医療法人社団有相会 最成病院	病院長	鈴木 孝雄

団体等名称	職名	氏名
一般社団法人千葉市医師会	会長	斎藤 博明
	副会長	大濱 洋一
	理事	中村 真人